家庭用自然冷媒CO_2ヒートポンプ給湯機

季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯（通電制御型）／従量電灯

取扱説明書

ご使用の前に

環境と家計を大切にする
三菱エコキュート

使いかた

システム形名

一般地向け

■ SRT-C20D

※耐塩害仕様はシステム形名の末尾に「-BS」が付きます。

こんなとき

故障かな

このたびは、三菱エコキュートをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

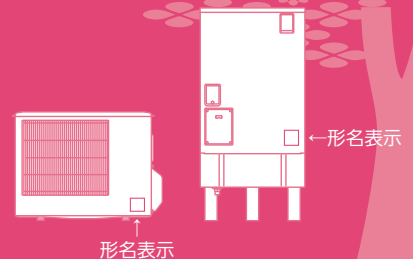
■正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」を必ず読み、正しくお使いください。「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

■お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

■「保証書」「据付工事説明書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。

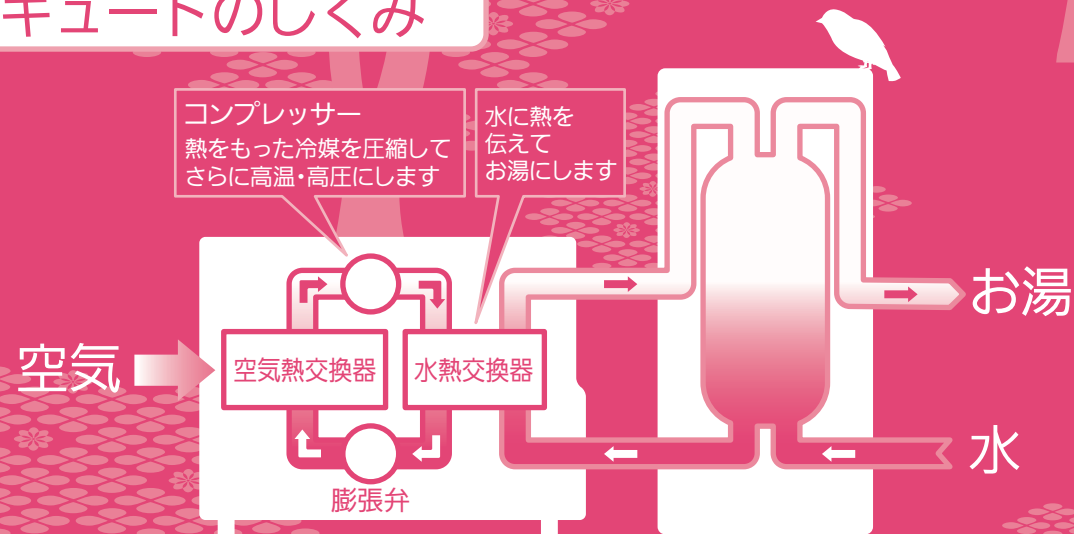
■三菱エコキュートの据付工事は、販売店が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規定」に基づき実施しております。据付工事完了後、据付工事説明書の24ページの事項をお客様ご自身でご確認ください。

■「据付工事説明書」のとおりに据付工事が行われているか確認してください。
※「据付工事説明書」のチェックリストや工事完了後の確認をご活用ください。

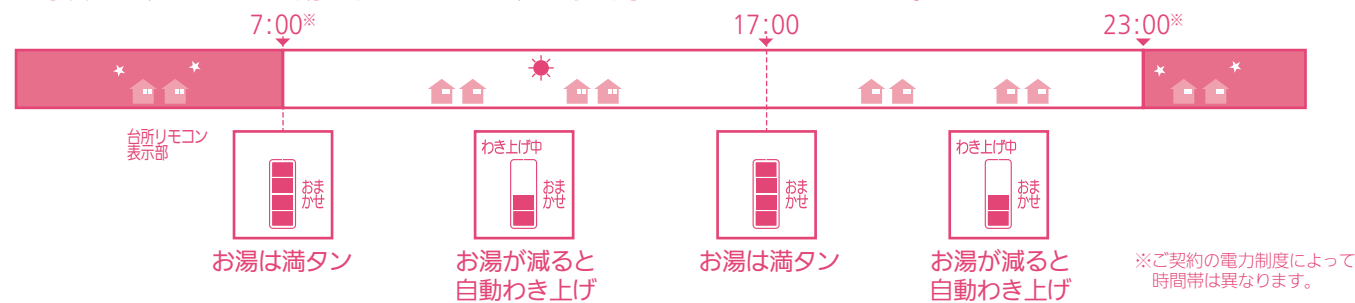
この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

環境のコト、家族のコト。みんなの笑顔いっぱいの三菱エコキュート。

省エネ:空気の熱を利用しお湯をつくります(27ページ)
安 心:火を使わないので空気を汚さずイヤなニオイもありません
快 適:お湯の使用量を学習し最適な湯量を自動でわかします(16ページ)
簡単:湯はりは簡単ワンタッチ(11ページ)

エコキュートのしくみ

コンプレッサー
熱をもった冷媒を圧縮してさらに高温・高圧にします
水に熱を伝えてお湯にします
空気
空気熱交換器
水熱交換器
膨張弁
お湯
水

わき上げイメージ

タンクがコンパクトのため、昼間でもお湯をわき上げます。
17時頃には、おふろへの湯はりを想定して、自動で満タンまでわき上げます。

※ご契約の電力制度によって時間帯は異なります。

知っておいていただきたいこと

- ●お湯の温度・残湯量は周囲環境によって変動します
- ●水は体積膨張するため、わき上げ中に排水口から水が排出されることがあります
- ●わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします、また少量のドレン水が出ます
- ●湯あかと銅配管等から溶出した銅イオンが反応して浴槽に青い線がつくことがあります(30ページ)

準 備

●ご使用の前に必ずお読みください

●台所リモコンの表示を確認してください

点灯している場合は…そのままご使用ください
消灯している場合は…「使いはじめ(準備) P29」をご覧ください

もくじ

浴室リモコンの使いかた

台所リモコンの使いかた

こんなとき

故障かな

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	ぬれ手禁止	分解禁止	指示に従う	アース工事確認

■機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

感電注意	高温注意	発火注意	回転物注意

やけどを防ぐために！

警告

 給湯時は湯水混合栓に手を触れない

 使いはじめは、しばらくお湯に触れない
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。

 停電時の給湯は、必ず指先などで湯温を確認する
設定温度と異なる温度のお湯が蛇口から出ることがあります。

「高温さし湯」使用時は、浴槽アダプターから離れる

 浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない

入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する

ヒートポンプ配管に手を触れない	給湯（取水）・排水時は、熱湯が出ることがあるのでお湯に触らない
給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する	

部品名は各部のはたらき（P 8）をご覧ください。

警告

安全に使用するために

浴槽アダプターをふさがない（配管破損・水漏れの原因）	給湯機やリモコンを分解・修理・改造・移設しない（火災・感電・水漏れの原因）販売店・工事店またはメーカー指定のお客様相談窓口に依頼してください。
近くにガス類や引火物を置かない ガスボンベからは2m以上離す（発火の原因）	ヒートポンプユニットの空気吹出口に指や棒等を入れない（内部でファンが回転していることがあるため、けがの原因）
異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「修理窓口 P35」へ連絡する（火災・感電・やけどの原因）	

機器の点検・お手入れに関する注意

漏電遮断器は濡れた手で操作しない（感電の原因）	**逃し弁点検時は配管に手を触れない**（やけどの原因）
貯湯ユニットの前面カバーやヒートポンプユニットの電源カバーを開けない（ショートや感電の原因）	
アース工事を確認する（感電の原因）アースの取付けは販売店または工事店にお問い合わせください。	**漏電遮断器の動作を確認する**（故障のまま使用すると、感電や火災の原因）

注意

安全に使用するために

 そのまま飲用しない
長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化で水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記に注意し一度ヤカンなどで沸騰させてください。
- 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用する。
- 熱いお湯が出てくるまでの配管にたまっている水は、雑用水として使用する。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合、飲用せずに直ちに点検を依頼する。

機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えない（落下・転倒などよりけがの原因）	ヒートポンプユニットのアルミフィンに触らない（けがの原因）

機器の点検・お手入れに関する注意

ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない（落下、転倒によるけがの原因）	高圧洗浄機等で水洗いしない（漏電による火災や感電の原因）
タンク内の熱いお湯を直接排水しない（やけどや排水管の破損の原因）	**定期的に逃し弁を点検する**（正しく作動しないと水漏れの原因）
凍結防止対策の確認をする（配管が破損して水漏れや、やけどの原因）販売店または工事店にご確認ください。	床面が防水・排水処理されていることを確認する（水漏れによる損害の原因）販売店または工事店にご確認ください。
貯湯ユニットの脚がアンカーボルトで固定されているか確認する 2階以上に据付ける場合は、天部も上部振れ止め金具で固定されているか販売店または工事店に確認する（地震などにより転倒によるけがの原因）	
お手入れや点検時は、漏電遮断器を「切」にする（ヒートポンプユニットのファンが回転してけがの原因）	お手入れや点検の後は、漏電遮断器と逃し弁のカバーは閉じる（雨やごみが入ると火災や感電の原因）

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

機器を使用しないときは、機器と配管内の水を抜く（凍結により機器が破損して水漏れや故障の原因）	長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、機器と配管内の水を抜く（水質が変化し飲用すると健康を害する原因）

ご使用にあたってのお願い

お湯を上手に使うために

この給湯機は貯湯式ですので、連続して使用できるお湯の量には限りがあります。
貯湯タンクがコンパクトタイプのため、昼間でもわき上げを行います。

ご使用人数にあわせたわき上げモードに

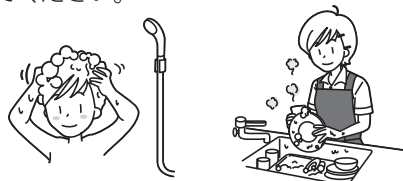
わき上げモードとは、給湯機のわき上げ動作を決めるためのモードです。
「多め」「おまかせ」「少なめ」の3モードから選べます。

- わき上げモードを「おまかせ」に設定すると、お湯を効率的にわかします。
- 使用量が多い場合は、「多め」に設定してください。ただし、効率が低下し、消費電力量が増える場合があります。

わき上げモード	使用人数の目安
おまかせ	3人
多め	4人
少なめ	少人数(2人)

※設定手順等の詳細は、16ページ参照

お湯は流しっぱなしで使用しない

シャワーや食器等の洗いものは、お湯を止めながら行なってください。

お湯を使うときは、残湯量表示を確認する

湯はりなどの各ふろ機能・蛇口・シャワーを使用するときは、残湯量表示を確認してください。

※使用状況によっては湯量がたりなくなり、機能が満足できない場合があります。台所リモコンの「わき上げ中」が点灯している場合は、お湯がわくまでしばらくお待ちください。
消灯している場合は、満タンわき増しをご利用ください。

残湯量表示

ふろ機能の効率的な使いかた

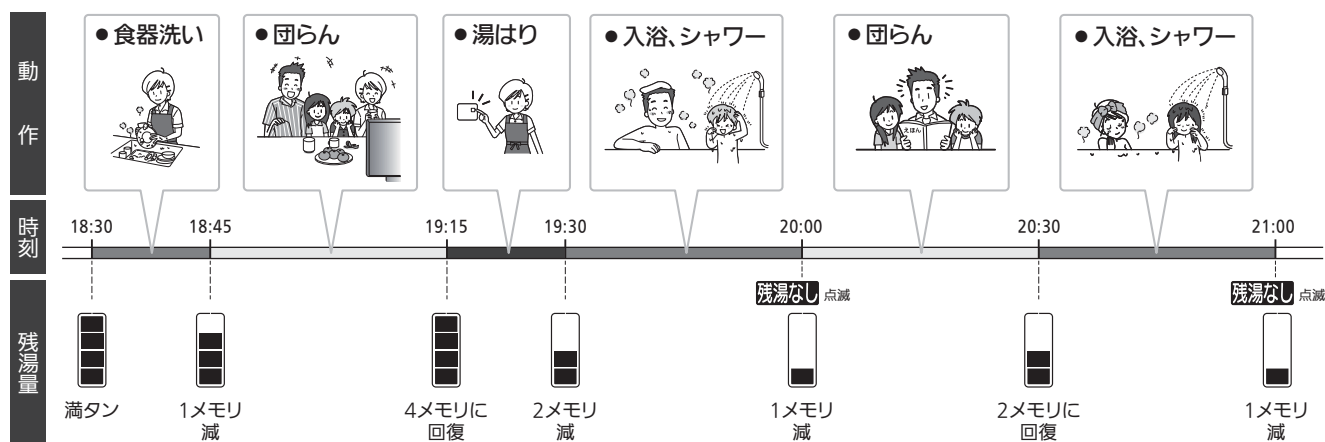
前日の残り湯など、湯温の低下が大きい場合には、お湯を全て排水して再び湯はりをするか、お湯を少し排水してから高温さし湯を使用してください。

万一湯切れした場合

お湯がわくまでしばらくお待ちください。
約20分～40分程度あれば、シャワー1回分のお湯をわかすことができます。
メモリ回復には30分～40分かかります。

※外気温や給水温の条件によってわき上げるはやさとお湯の使用できる量は変わります。

ご使用例

4人家族のご家庭で、お湯を使用する場合(入浴・シャワー・食器洗い)の使用例です。

〈試算条件(当社シミュレーション)〉
●わき上げモード:多め　●タンク内温度:80℃、給水水温:9℃　●シャワー・浴槽湯はり温度:43℃、浴槽湯はり量:180L
●湯はり:180L/回、シャワー:60L/回、食器洗い:120L/回の場合

残湯量 は目安です。使用状況により異なります。

使用前の準備

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては、タンク・ヒートポンプユニット・減圧弁・逃し弁等の寿命が通常より短くなることがあります。
- 特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。(水質に起因した不具合が発生した場合、無償保証できません。)

機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となりますので、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

- 運転音や振動が気になる場所(隣家の迷惑になる場所)
- 最低気温がマイナス10℃以下となる場所
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- ガス類や引火物の近く
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所、湿気の多い場所、温泉地帯や浄化槽など腐食性ガスが発生する特殊な場所

お客さまご自身では据付けない(安全や機能の確保ができません。)

三菱エコキュートの据付工事は、据付工事店(販売店)が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規定」に基づき実施しております。据付工事完了後、据付工事説明書の「5-1項　据付工事後の確認」のチェック項目(24ページ)をお客様ご自身でご確認ください。

据付工事確認と試運転立会い

- 据付工事店(販売店)が試運転を行う際、立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店(販売店)から説明を受けてください。

点検・お手入れのお願い

リモコンの時刻を確認する

- リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。**時刻がずれていると、電気料金は割高になります。**

リモコンのお手入れ

- 表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。
- 台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが、完全防水ではないため、なるべく水をかけないでください。(故障の原因)
- 浴室リモコンに入浴剤を使用したお湯がかかった場合、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。時間がたつと落ちにくくなり、入浴剤の色素が付着して色が付くこともあります。

浴槽アダプターのお手入れ、浴槽等の点検 P23

- 浴槽のお湯を排水した後に浴槽アダプターのカバーを水洗いしてください。こまめにお手入れを行なってください。
- 浴槽や洗面台はよく洗ってください。汚れが付きにくくなります。

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。(誤動作や故障の原因)
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かないでください。(性能低下や故障の原因)

定期点検の実施 P23

- 給湯機を少しでも長くお使いいただくため、3年に1度、定期点検(有料)を行なってください。

使用上のご注意

高温さし湯についてのお願い

- 高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

蛇口やシャワーからの給湯について

- 蛇口やシャワーの開き方が少ないと、設定温度と異なる温度のお湯が出ることがあります。

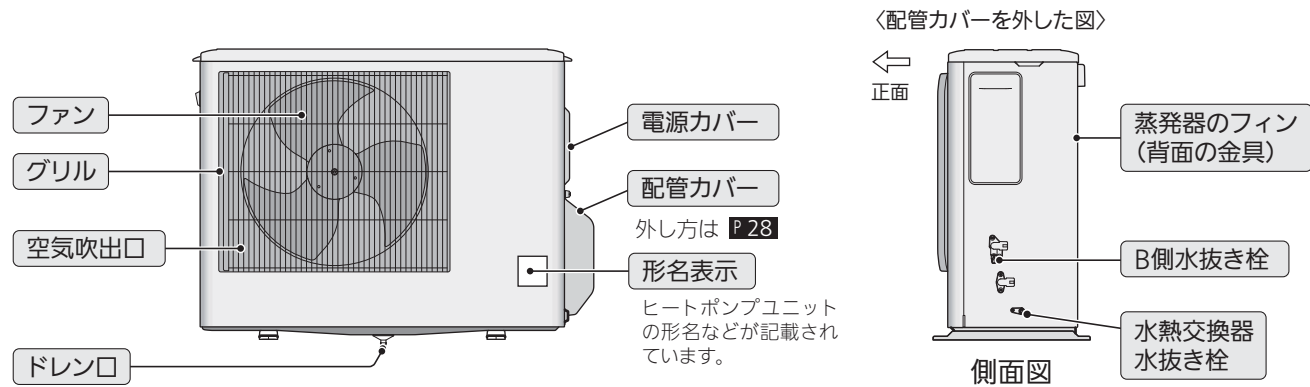
お湯の温度が低い場合

- 浴槽内の温度は、配管や浴槽の放熱によって、設定温度より低くなることがあります。
- 蛇口で使用するお湯は、配管の放熱によって、設定温度より低くなることがあります。低いと感じた場合は、設定温度を上げてください。

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

各部のはたらき

機種によって部品の取付位置や形状が異なります。

ヒートポンプユニット

運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）ことがありますが故障ではありません。

貯湯ユニット

リモコンのはたらき

台所リモコン

〈インターホンタイプ〉 形名：RMCB-KD20（アールエムシービー ケーデー）

- 音声ガイダンスの音量、通話音量を設定できます。 P18 P15
- 浴室リモコンと通話できます。 P15
- 予約した時間におふろにお湯をはれます。 P17
- タンク内の湯のわき増しができます。 P17
- わき上げモードを設定します。 P16
- 現在時刻を設定したり、変更したりするときに使用します。 P15
- 各機能の設定値を変更するスイッチです。
- バックライト付き
  ※約1分間以上、スイッチ操作や音声ガイダンスがない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。（バックライト自動消灯機能）
- おふろにお湯をはれます。 P12
- 数日間給湯機のわき上げを停止するときに使用します。 P16
- 蛇口やシャワーに行くお湯の温度を設定できます。 P14
- 各機能の設定値を確定するスイッチです。

3秒押しで〈スマート機能〉の設定を行えるようになります。

MITSUBISHI ELECTRIC / 音量 / 通話 / 高温注意 / 浴室優先 / 給湯温度 / おまかせ / 50℃ / 20:36 / ふろ自動 / DIAHOT / 当日有効 満タン / わき上げ設定 / 入/切 ふろ予約 / 時計合わせ 3秒押し / 選択 / 入/切 停止日数 / 決定 / 給湯 温度 / リモコン形名表示

〈スマート機能〉

- タンク内温度 P20
- 給湯使用量 P20
- 平均使用量 P20
- 湯切れ報知音 P21
- 電力契約モード P21

リモコン表示部

（説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。）

残湯量の見かた

残湯量表示（台所リモコンで説明しています。）					残湯なし（点滅） わき上げ中	残湯なし（点滅） わき上げ中 （点滅）	残湯なし（点灯） わき上げ中	残湯なし（点灯） わき上げ中 （点滅）	残湯なし（点灯） わき上げ中	
お湯の量		150L以上（ほぼ満タン）	100L以上150L未満	50L以上100L未満	30L以上50L未満	30L未満（※1）	残湯なし（湯切れ）	30L未満	30L以上50L未満	50L以上100L未満
ふろ機能の制約	高温さし湯 たっぷり ふろ自動	受け付けます（※2）					受け付けません			受け付けます（※2）
ふろ機能の制約	ぬるく	受け付けます								
湯はりの目安		使用できます		使用できません						
シャワー1回の目安		使用できます			使用できません					使用できます

※1.給湯中に残湯量が30L未満になると湯切れ報知音が1回鳴ります。 ※2.使用状況によっては湯量がたりなくなり、機能が満足できない場合があります。
〈試算条件（当社シミュレーション）〉●タンク内温度：80℃、給水温度：9℃ ●シャワー・湯はり温度：43℃ ●湯はり：180L/回、シャワー：60L/回

ご使用の前に
ふろ 使いかた
台所
こんなとき
故障かな

浴室リモコン

〈インターホンタイプ〉　形名：RMCB-BD20（アールエムシービー ビーデー）

ふたを開けた状態

[－]の3秒押しで〈スマート機能〉の設定を行えるようになります。

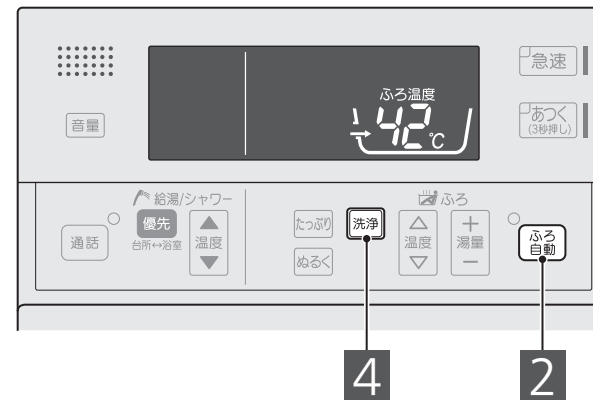
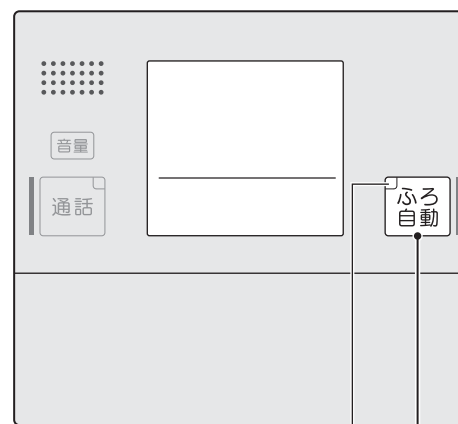
〈スマート機能〉
- 高温さし湯量 P19
- 湯切れ報知音 P19

リモコン表示部（説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。）

ふろ自動運転

この給湯機は、おふろにワンタッチの自動運転（ふろ自動運転）でお湯を入れて使います。

ふろ自動運転

浴室リモコン（ふたを開けたままでも操作できます。）

台所リモコン

ランプ	
点滅	湯はり中
消灯	湯はり完了時

1. おふろに水がないことを確認し、おふろの栓、ふたをする
2. [ふろ自動] を押す
   - 湯はりが始まります。

   湯はり中（例）

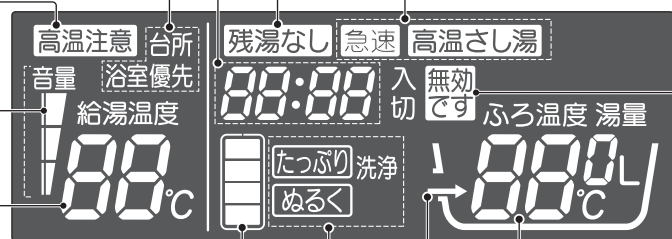
3. 湯はりが終わると音声、完了音でお知らせします
4. 入浴後、ふろ自動ランプが消灯していることを確認し、お湯を排水して [洗浄] を押す
   - 排水中または浴槽が空になってから押してください。
   - 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。（自動で停止）

■途中でやめるとき：もう一度ふろ自動スイッチを押す

お願い

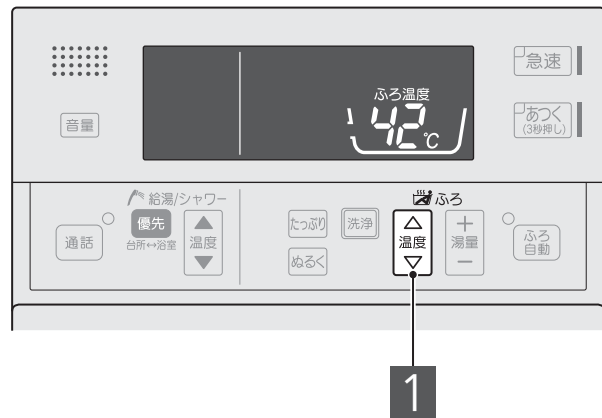
- 浴槽に残り湯があるときふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量によっては、湯があふれますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。

お知らせ

- リモコンに「**残湯なし**」が表示されているときは、湯はりできません。

湯はり温度

●設定範囲

35℃～45℃（1℃刻み）
工場出荷時は42℃

※温度は目安です。

1 ふろ温度スイッチで温度を設定する

● △…1℃上がる
▽…1℃下がる

変更後の設定

お願い

● **湯はりの「温度」は目安温度です。**浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、設定温度よりも少し下がることがあります。湯はり直後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はりの温度を上げて湯はりをしてください。

お知らせ

● 湯はり中でも、湯はり温度を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの温度が設定と異なる場合があります。

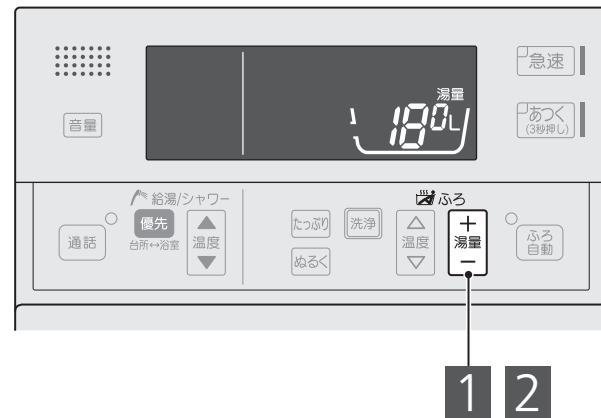
湯はり湯量

●設定範囲

100L～260L（20L刻み）
工場出荷時は180L

※量は目安です。

1 ふろ湯量スイッチを押す

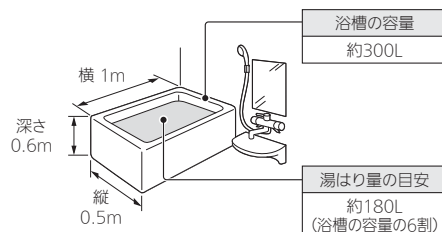
ご使用中の設定

2 ふろ湯量スイッチで湯量を設定する

● ＋…20L増える
－…20L減る

変更後の設定

お願い

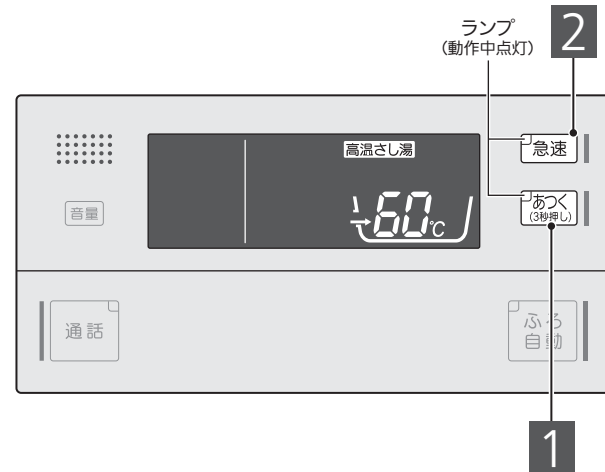
● **湯はりの量を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。**ただし、浴槽アダプターが水中にかくれるように設定してください。

湯はり量は、浴槽の容量に対して6～8割が一般的です。
例えば、下図浴槽の場合、浴槽の容量は約300L※ですので、湯はり量の目安は、約180L（300L×0.6）となります。
180Lを設定してください。
※0.5m×1m×0.6m×1000L/m³=300L

お知らせ

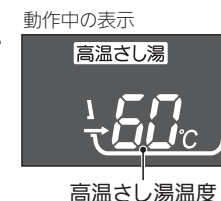
● 湯はり中でも、湯はり湯量を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの湯量が設定と異なる場合があります。

高温さし湯

湯はりをするときに設定した温度・湯量を約2℃上げるために必要な量の熱いお湯が入ります。
（最大で約60L、自動で停止）

⚠警告	●「高温さし湯」使用時は、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因） ●浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない（やけどの原因）

1 あつく（3秒押し）を3秒以上押す

● 高温さし湯が始まります。浴槽アダプターから熱いお湯（約60℃）が出ます。

動作中の表示
高温さし湯温度

〈すばやくあたためたいときは〉

2 高温さし湯中に 急速 を押す

● 急速高温さし湯が始まります。浴槽アダプターから熱いお湯（約80℃）が出ます。

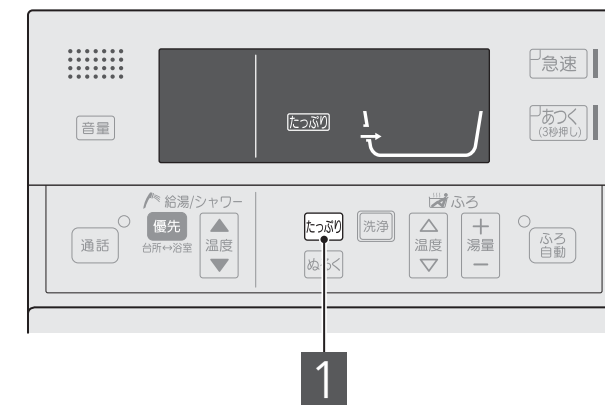
動作中の表示
急速 高温さし湯 80℃
高温さし湯温度

■高温さし湯を途中でやめるとき：あつくスイッチを押す

お知らせ

● 急速高温さし湯中にもう一度、急速スイッチを押すと、通常の高温さし湯に戻ります。
● 高温さし湯の湯量を50Lに固定することもできます。（P.19）
● リモコンに「**残湯なし**」が表示されている場合は使用できません。
● 蛇口からおふろにお湯（水）をたした場合、高温さし湯ができないことがあります。
● 効率的にあたためるには、少しお湯を排水してから高温さし湯をすることをおすすめします。アダプターが隠れていないと動作しません。

たっぷり

設定温度のお湯を約20L追加します。（自動で停止）

1 たっぷり を押す

● 浴槽アダプターからお湯が出ます。

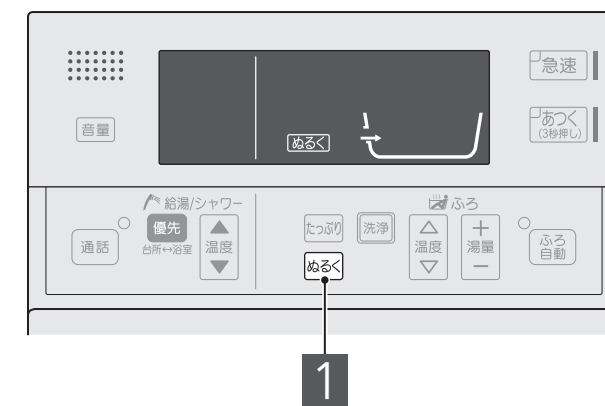
動作中の表示

■途中でやめるとき：もう一度たっぷりスイッチを押す

お知らせ

● リモコンに「**残湯なし**」が表示されている場合は使用できません。

ぬるく

湯はりをするときに設定した温度・湯量を約1℃下げるために必要な量の水が入ります。
（最大で約20L、自動で停止）

1 ぬるく を押す

● 浴槽アダプターから水が出ます。

動作中の表示

■途中でやめるとき：もう一度ぬるくスイッチを押す

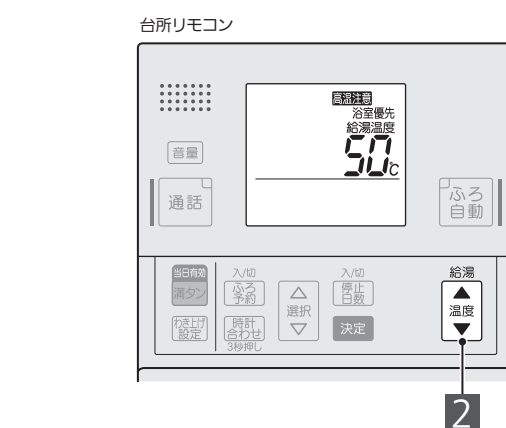
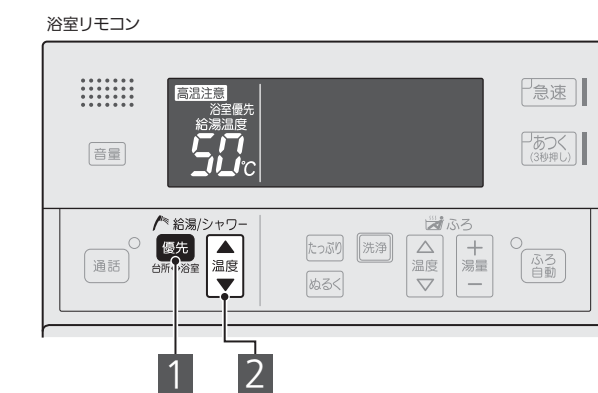
ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

給湯温度設定

給湯温度（蛇口・シャワーへ行くお湯の温度）は、「優先」表示のあるリモコンで設定できます。

※浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方で給湯温度変更をできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えると呼んでいます。例えば、浴室でシャワーを浴びているときに台所リモコンで蛇口のお湯を熱くすると、熱いお湯が出る可能性があります。この場合は、台所リモコンでの温度変更を禁止させるため、浴室リモコンに「優先権」を与えてください。

●設定範囲

35℃～48℃（1℃刻み）／50℃／60℃
工場出荷時は50℃

浴室リモコン

台所リモコン

1 浴室リモコンの **優先** を押す

●押すごとに、優先権が移ります。

2 優先権のあるリモコンの給湯温度スイッチで **温度を設定する**

● ▲…温度が上がる
▼…温度が下がる

お願い

- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。一方、優先権をもったリモコンは音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。

お知らせ

- 工場出荷時は浴室リモコンに優先権があります。
- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。
- 給湯温度を50℃以上に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。60℃に設定した場合は各リモコンから警告音が鳴り、音声ガイダンスも流れます。
- 給湯の「温度」は目安温度です。

給湯する（湯水混合栓）

湯水混合栓のハンドル調整によって、リモコンで設定した温度のお湯に水を混ぜて給湯します。

使うお湯がぬるい場合は、ハンドルを調整したり、リモコンの給湯温度設定を上げたりしてください。

⚠警告 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する（やけどの原因）

1 リモコンで給湯温度を確認する

2 蛇口を開き、湯水混合栓の温度を調節する

●湯水混合栓のタイプで調節方法は異なります。

シングルレバータイプ	2バルブタイプ	サーモスタットタイプ
レバーを回して調節する	給湯栓、給水栓で調節する	温度調節つまみで調節する
レバー	給湯栓 給水栓	温度調節つまみ

お願い

- 冬場など、お湯がぬるい場合は、給湯温度の設定を上げてください。
- サーモスタットタイプの場合は、給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。また、シャワー出湯量が少ない場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。
- 給湯機や湯水混合栓を初めて使用する際は、湯水混合栓の取扱説明書にしたがって温度調節をしてください。正しく調節しないと、お湯がぬるいなどの原因になります。

お知らせ

- 給湯配管の長さによっては、お湯が蛇口に届くまで時間がかかることがあります。

時計合わせ

リモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。
台所リモコンで設定します。

1 **時計合わせ** を3秒以上押す

●「時計合わせ」が表示されます。

2 時刻が点滅中に選択スイッチで時刻を合わせる

● △…1分間進む
▽…1分間戻る
（押し続けると連続して変更）

3 **決定** を押す

お願い

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 表示部に「0:00」が点滅している場合は、わき上げできませんので、上記手順2からの操作を行なって時刻を合わせてください。

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

インターホン

各リモコン間でインターホンとして会話ができます。（最大約1分間）

例）浴室から呼び出す場合（台所からも呼び出せます。）

1 **通話** を押す

2 相手側のリモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。

3 音量ゲージが表示されたら、そのまま通話できます。

4 通話音量を変えるときは、通話中に

を押す

●押すごとに、音量がかわります。

5 通話をやめるときはどちらかの **通話** を押す

お願い

- リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。（近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。）
- **周囲の環境や会話の仕方（声が小さいなど）によっては、通話が途切れる場合があります。（テレビはボリュームを下げるか消音にして）雑音のない環境で通話を行なってください。**
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。交互に会話してください。

お知らせ

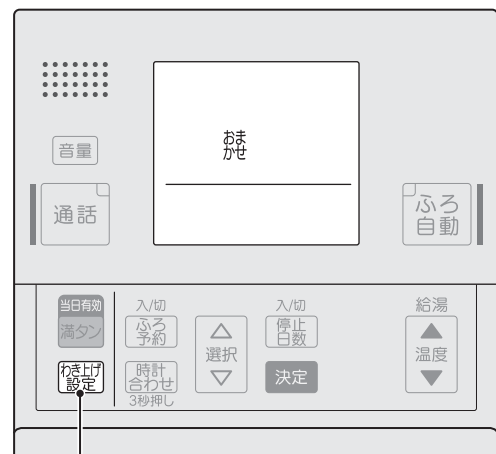
- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイダンスは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。

わき上げモード

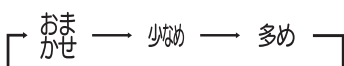
給湯機のわき上げモードを決めるための設定です。

●設定範囲

わき上げモード	こんなときに
おまかせ	■省エネモード 季節や過去の使用湯量を学習し、最適なお湯の量を自動でわかします。 ■使用人数の目安：おおむね3人
多め	■「おまかせ」ではお湯がたりないときに設定するモード 季節や過去の使用湯量を学習し、「おまかせ」より多めにお湯をわかします。 ■使用人数の目安：おおむね4人
少なめ	■お湯の使用量が少ないご家庭（少人数など）での使用に適したモード 季節や過去の使用湯量を学習し、「おまかせ」より少なめにお湯をわかします。 ■使用人数の目安：少人数（2人）

工場出荷時はおまかせ

1 わき上げ設定 を押す

●押すごとにモードが移動します。

おまかせ ― 少なめ ― 多め

お願い

- **いつもより多めにお湯を使用する場合、昼間わき上げをしてもお湯がたりなくなることがあります。その場合は満タンわき増しをご利用ください。（P.17）**
- 日々のお湯を使う量を学習して最も効率よくお湯をわかす出荷時設定（初期設定）の「おまかせ」をおすすめします。頻繁にお湯が足りなくなる場合は、「わき上げモード」を変更してご使用ください。その場合、効率が低下して消費電力量が増える場合があります。

お知らせ

- **お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。**
- 設置後1週間は、学習運転を行うため昼間のわき上げが多くなります。

わき上げ停止日数

旅行などで数日間お湯を使用しないときに給湯機のわき上げを停止させ、電気代を節約できます。

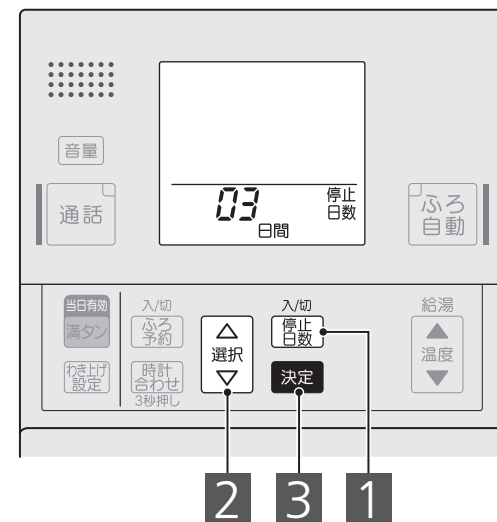
●わき上げ停止日数の決めかた

例）10月2日に出発し、5日に帰宅する3泊4日の旅行の場合
帰宅日の朝からお湯を使用するための設定例

設定日	出発日（10月2日）	前日（10月1日）注
設定日数	3日間 2日～4日の3日間停止	4日間 1日～4日の4日間停止

注.前日に設定する場合は、出発日にお湯を使用できません。

●設定範囲

2～15日／長期停止

1 入/切 停止日数 を押す

●メニューに「停止日数」が表示されます。

2 選択スイッチで停止日数を設定する

● △…1日進む
▽…1日戻る
（押し続けると連続して変更）

表示	停止日数
長期停止	長期停止
15日間	15日
～	
02日間	2日
00日間	解除

3 決定 を押す

■解除するとき：もう一度停止日数スイッチを押す

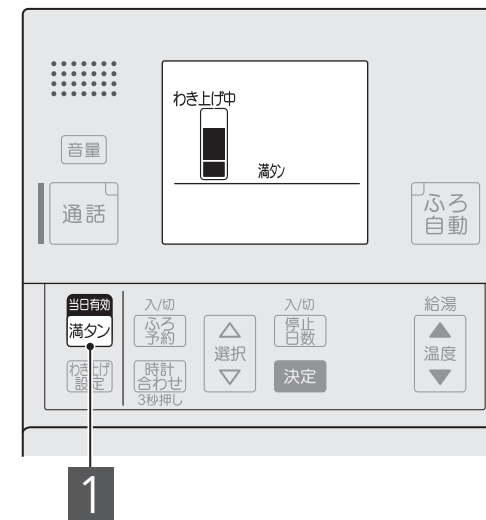
お願い

- 予定日より早く帰宅した場合は、満タンわき増しをご使用ください。
- 機器を使用しないときは、P.28 にしたがって給湯機の水抜きをしてください。

お知らせ

- 停止期間中に、ふろ予約、満タンわき増し、現在時刻を設定すると自動解除されます。
- 「長期停止」とした場合、解除するまでわき上げません。
- 長時間停電すると、停電復帰後に停止日数が解除されます。
- 停止期間中でも、外気温度が低下すると凍結防止のための運転を行うことがあります。

満タンわき増し

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なときに設定してください。

1 当日有効 満タン を押す

●「満タン」が表示され、満タンまでわき上げます。

2 満タンになった後は、お湯を約50L使うと、わき増しを開始します。

●わき増し中は「わき上げ中」が表示されます。

■解除するとき：もう一度満タンスイッチを押す

お知らせ

- 満タンわき増しは、一度設定すると、設定したその日は解除されるまで何回でもタンク全体のわき増しを行います。夜間時間帯になると自動的に解除されます。
  注.夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
- わき上げ停止日数が設定されると、自動的に解除されます。
- 満タンわき増しは、時間帯にかかわらずタンク内をわき上げますので電気料金は割高になります。

ふろ予約

予約した時刻に湯はりが完了します。

1 浴槽を確認する

①残った水を排水して、おふろの栓を閉じる
②浴槽にふたをする

2 入/切 ふろ予約 を押す

●「ふろ予約」が表示されます。

工場出荷時は18:00

3 時刻が点滅中に選択スイッチで予約時刻を設定する

● △…10分進む
▽…10分戻る
（押し続けると連続して変更）

4 決定 を押す

5 予約時刻になると湯はりが完了し、表示が現在時刻に変わります。

■解除するとき：もう一度ふろ予約スイッチを押す

お願い

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- **予約時刻直前に設定すると、予約時刻に湯はりが完了しません。1時間以上前に設定してください。**
- 「ふろ予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに設定してください。

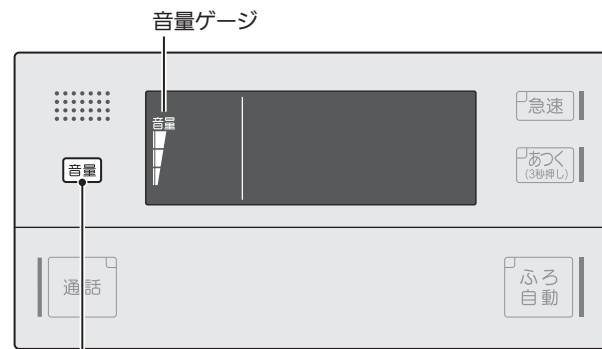
お知らせ

- 「ふろ予約」中に停電があると、設定した時間に湯はりが完了しない場合や、予約が解除される場合があります。

音声ガイダンス

リモコンの音声ガイダンスの音量を変えたり、切ることができます。通話していないときに行なってください。

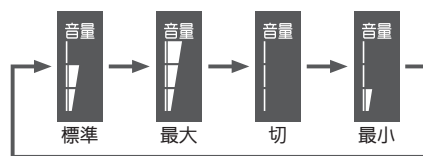
●設定範囲

切／最小／標準／最大
工場出荷時は標準、各リモコンごとに設定可能

浴室リモコンで説明しています。

1 音量 を押す

●現在設定されている声の大きさをお知らせします。

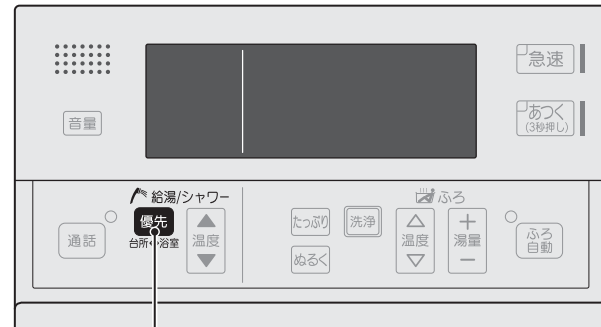
2 音量確認（手順1）後、約10秒間以内に
音量 を押す

●押すごとに、声の大きさをお知らせします。

お知らせ

●通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。

●消音にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。

自動消灯モード

浴室リモコン画面のバックライトを、節電のため消灯させることができます。
自動消灯モード設定時は給湯機を使用しないまま約10分間経過すると、バックライトが消灯します。

1 優先 を3秒以上押す

●浴室リモコンのバックライトが消灯し、自動消灯モードになります。

■解除するとき：優先スイッチを3秒以上押す

お知らせ

●自動消灯モード中でも以下の場合はバックライトが点灯します。

- ●お湯を使用したとき
- ●ふろ機能使用中
- ●音声ガイダンスが流れたとき
- ●いずれかのスイッチ操作をしたとき
- ●インターホン動作中

浴室リモコン
スマート機能

1.高温さし湯の量

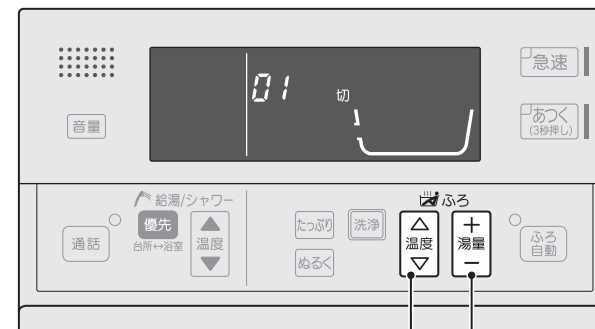
「高温さし湯量」を変更できます。

●設定範囲

入：約50Lのお湯が出ます。
切：湯はりをするときに設定した温度・湯量を約2℃上げるために必要な量の熱いお湯が入ります。
工場出荷時は+2℃

1 湯量 － を3秒以上押す

●機能番号（01）と現在の設定値が表示されます。

機能番号　設定値

2 ふろ温度スイッチで入／切を決める

● △…入になる
▽…切になる

設定値

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

2.湯切れ報知音

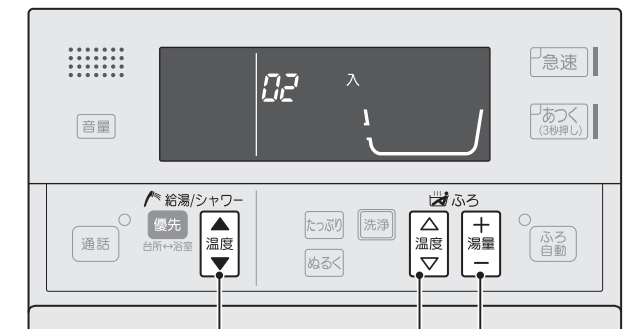
お湯が少なくなったときに報知音を鳴らしてお知らせします。

●設定範囲

入：報知音あり／切：報知音なし
工場出荷時は入

1 湯量 － を3秒以上押す

●機能番号（01）と現在の設定値が表示されます。

機能番号　設定値

2 温度設定スイッチで機能番号（02）を選ぶ

●現在の設定値が表示されます。

● ▲…1つ進む
▼…1つ戻る

機能番号　設定値

3 ふろ温度スイッチで入／切を決める

● △…入になる
▽…切になる

設定値

■通常表示（時刻表示）へ戻すとき：－を押す
（スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。）

お願い

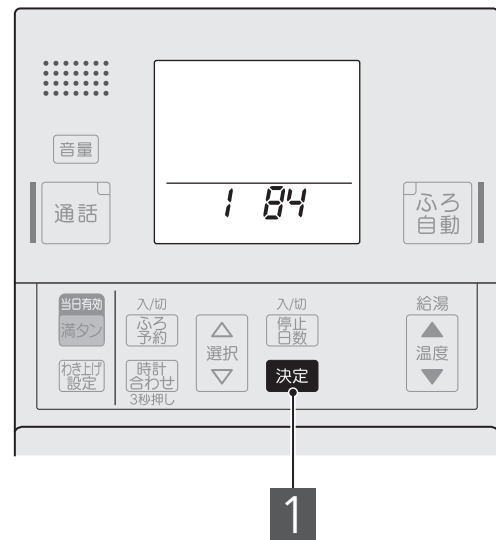
●**通常は「入」でご使用ください。**

お知らせ

●台所リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。（P21）

台所リモコン
スマート機能

1.タンク内温度

現在のタンク内のお湯の温度を表示させることができます。

1 決定 を3秒以上押す

●機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。

1 84
機能番号　タンク内温度

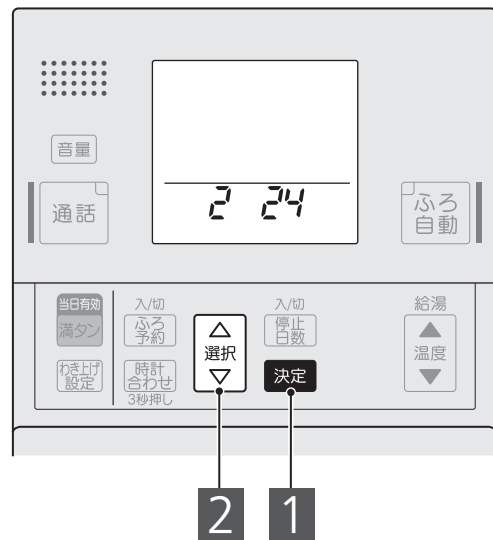
■通常表示(時刻表示)へ戻すとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

2.給湯使用量 3.平均使用量

昨日の給湯使用量、過去1週間の1日あたりの平均使用量を表示させることができます。

1 決定 を3秒以上押す

●機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。

1 84
機能番号　タンク内温度

2 選択スイッチ△で機能番号(2)を選ぶ

●給湯使用量が表示されます。
●△…1つ進む
　▽…1つ戻る

2 24
給湯使用量

表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。

選択スイッチ△で機能番号(3)を選ぶ

●平均使用量が表示されます。

3 50
平均使用量

■通常表示(時刻表示)へ戻すとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お知らせ

- **お湯の使用量(エネルギー)を43℃で換算した給湯量で表示し、毎朝、夜間時間帯終了後に更新を行います。**
- 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「240L」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L(43℃換算)使用したことを表しています。

4.湯切れ報知音

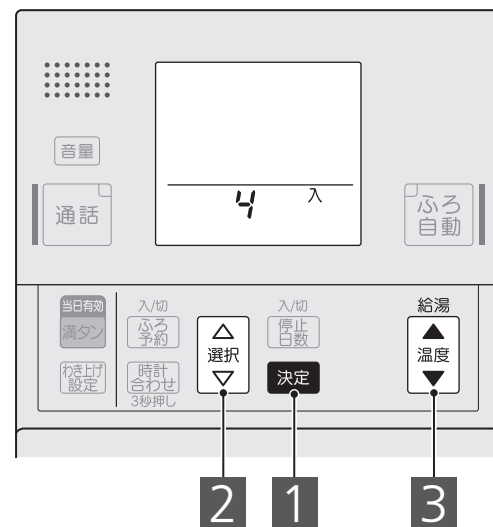
お湯が少なくなったときに報知音を鳴らしてお知らせします。

●設定範囲

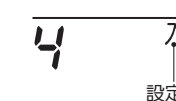
入:報知音あり／切:報知音なし
工場出荷時は入

1 決定 を3秒以上押す

●機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。

1 84
機能番号　タンク内温度

2 選択スイッチ△で機能番号(4)を選ぶ

●現在の設定値が表示されます。
●△…1つ進む
　▽…1つ戻る

4 入
設定値

3 給湯温度スイッチで入/切を決める

●現在の設定値が表示されます。
●▲…入になる
　▼…切になる

4 切
設定値

■通常表示(時刻表示)へ戻すとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お願い

- 通常は「入」でご使用ください。

お知らせ

- 浴室リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。(P19)

EP.電力契約モード

●設定範囲

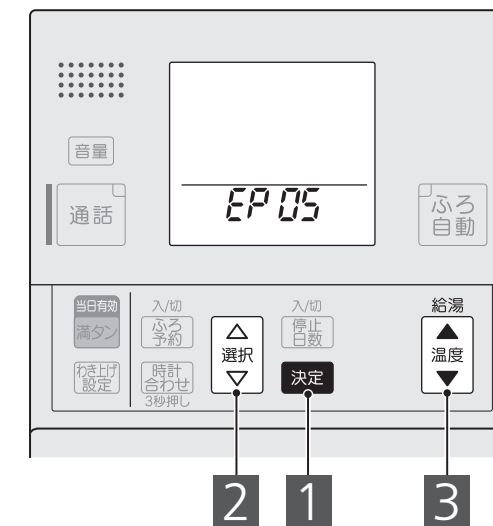
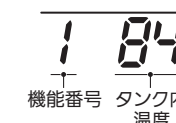
EP01～EP10(下表参照)
工場出荷時はEP01

電力契約モードの内容(平成26年7月現在)

EP01	●東京電力:電化上手 ●関西電力:はぴeタイム、はぴeプラン ●沖縄電力:Eeらいふ
EP02	●中部電力:Eライフプラン
EP03	●中国電力:ファミリータイム
EP04	●北陸電力:エルフナイト10プラス ●九州電力:電化deナイト
EP05	●東北電力:やりくりナイト8 ●東京電力:おトクなナイト8 ●北陸電力:エルフナイト8 ●中部電力:タイムプラン ●関西電力:時間帯別電灯 ●四国電力:電化Deナイト、得トクナイト ●九州電力:時間帯別電灯[8時間型] ●沖縄電力:時間帯別電灯
EP06	●東北電力:やりくりナイト10、やりくりナイトS ●東京電力:おトクなナイト10 ●北陸電力:エルフナイト10 ●九州電力:よかナイト10
EP07	●中国電力:エコノミーナイト
EP08	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(A:夜間時間帯22時～6時)
EP09	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(B:夜間時間帯23時～7時)
EP10	●北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(C:夜間時間帯24時～8時) eタイム3

1 決定 を3秒以上押す

●機能番号(1)とタンク内温度が表示されます。

1 84
機能番号　タンク内温度

2 選択スイッチ△で機能番号(EP)を選ぶ

EP 01
機能番号　設定値

●現在の設定値が表示されます。

●△…1つ進む

　▽…1つ戻る

3 給湯温度スイッチでモードを決める

EP 05
設定値

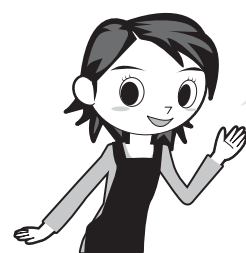
●現在の設定値が表示されます。

●▲…1つ進む

　▼…1つ戻る

■通常表示(時刻表示)へ戻すとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

ご使用の前に
ふろ
使いかた
台所
こんなとき
故障かな

お手入れと点検

●安全・快適にお使いいただくため、
定期的に行なってください。

点検時に異常がある場合は、
給水配管専用止水栓を閉じ、漏電遮断器の電源レバーを「切」にして
据付工事店（販売店）へご連絡ください。

⚠注意 お手入れや点検の後は、漏電遮断器と逃し弁のカバーは閉じる（雨やごみが入ると火災や感電の原因）

逃し弁

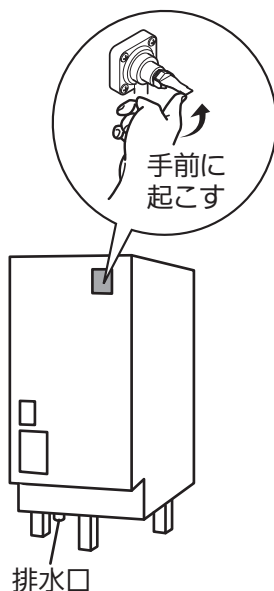
水漏れ点検と動作点検を行います。
わき上げをしていないときに行なってください。
頻度：年に2〜3回程度

1 **動作点検**
逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こし、排水口から水（お湯）が出ることを確認する

2 逃し弁のレバーを戻す

3 **水漏れ点検**
排水口から、流水音や水（お湯）が出ていないことを確認する

水（お湯）が出ている場合は逃し弁操作窓を開け、
逃し弁のレバーを数回動かしてください。
排水口が見えないときは、脚部カバーをはずしてください。（P28）

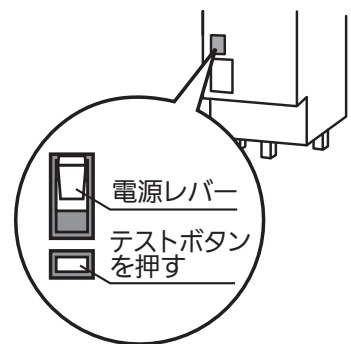
手前に起こす
排水口

⚠警告 逃し弁点検時は配管に手を触れない（やけどの原因）
⚠注意 定期的に逃し弁を点検する（正しく作動しないと水漏れの原因）

漏電遮断器

電源供給中に行なってください。
頻度：年に2〜3回程度

1 操作窓を開け、テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。

2 必ず電源レバーを上げ、「入」に戻す

⚠警告
- 漏電遮断器の動作を確認する（故障のまま使用すると、感電や火災の原因）
- 漏電遮断器は濡れた手で操作しない（感電の原因）

配管の水漏れ 保温材破損

頻度：年に2〜3回程度

配管の水漏れや保温材破損がないか点検します。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

お願い
- 保温材の点検は、冬期前には必ず行なってください。
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

給水ストレーナのお手入れ

頻度：日常

お湯が出ない場合や湯はり時間が長い場合は、給水ストレーナのゴミを取り除いてください。

1 脚部カバーを外す（P28）
2 給水配管専用止水栓を閉じる
3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
4 給水ストレーナを外し、歯ブラシなどでゴミを取り除く
5 掃除が終わったら、給水ストレーナを取り付け、逃し弁のレバーを戻し、給水配管専用止水栓を開く

給水ストレーナ
コインなどで左へまわす
給水配管専用止水栓

浴槽アダプター

頻度：日常

1 浴槽のお湯を排水した後に浴槽アダプターのカバーを水洗いする

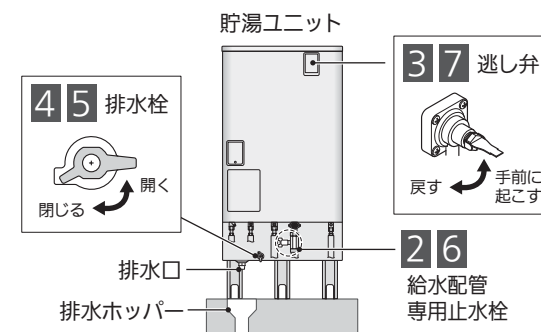
カバー

お願い
- お手入れは、こまめに行なってください。
- 洗剤を使用する場合は、必ず中性洗剤を使用してください。（中性洗剤以外を使用すると故障の原因になります。）
- 浴槽アダプターのカバーを外さないでください。

貯湯タンク

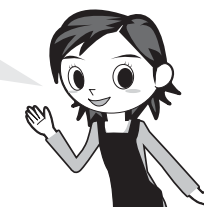
頻度：年に2〜3回程度

タンクの下部にたまった汚れを排水します。
わき上げをしていないときに行なってください。

1 脚部カバーを外す（P28）
2 給水配管専用止水栓を閉じる
3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
4 排水栓を約1〜2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
5 約1〜2分間たったら、排水栓を閉じる
6 給水配管専用止水栓を開く
7 排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁のレバーを戻す

⚠警告 排水時は、熱湯が出ることがあるのでお湯に触らない（やけどの原因）

定期点検（有料）

●給湯機を少しでも長くお使いいただくため、
3年に1度定期点検（有料）を行なってください。

定期点検については、据付工事店（販売店）または「修理窓口（P35）」へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。
- 定期点検を怠ると家屋・家財などの損害に結びつく場合があります。

定期点検の主な内容

据付状態	設置面（万一、水漏れが生じた場合、床下や下層階への水の浸入を防止するために、排水・防水できるようになっているか）、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）※などの点検及び消耗部品の交換 ※給水用具（逆流防止装置）に関しては、（公社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をします。
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、給湯機のストレーナの掃除、機能部品の掃除

- 長期間（10年程度）使用されている場合は、毎年定期点検をお受けください。

消耗部品について

下記部品の交換時は、当社別売部品をご指定ください。

●減圧弁　●電磁弁　●パッキン類
●逃し弁　●バイパス弁
●混合弁　●ポンプ

（使用水質によって3年程度で消耗・劣化しやすい場合があります。）

停電・断水時

停電・断水時は主に以下のことができます。

	給湯	ふろ機能	わき上げ
停電時	×	×	×
断水時	×	×	○

■停電したとき

この給湯機はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げモード」などは記憶されています。**ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。（P15）**

- **停電終了後、リモコンの設定は停電前の設定に戻ります。**
- **わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを行います。**
- **湯はり中の停電**
  〈停電時間20分以内〉
  自動的に湯はりを再開します。
  〈停電時間20分を越えたとき〉
  浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動スイッチを押して湯はりを行なってください。

お知らせ

- 正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。

■断水したとき（水が濁る）

①断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯ユニットの給水ストレーナ部が目詰まりし、出湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

②断水時は蛇口の混合栓を水側にして、蛇口は開けないでください。

③断水が復旧したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。

■給湯を止めるとき

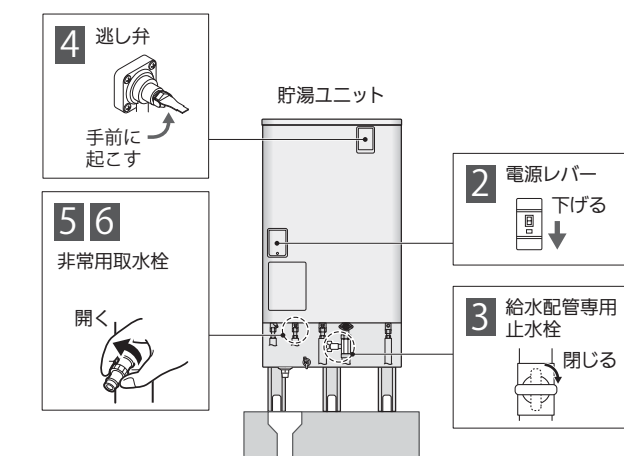
湯水混合栓のパッキンの交換などで、給湯機からの給湯を止めるときは、水道の元栓と給水配管専用止水栓を閉じてください。

お願い

- パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

非常時の取水方法

タンクの水（お湯）を生活用水として利用できます。

⚠警告	取水時は、熱湯が出ることがあるのでお湯に触らない（やけどの原因）

1 貯湯ユニットに脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーを外す（外しかた：P28）

2 貯湯ユニットの電源レバーを下げ、「切」にする
- 電気の供給を停止します。

3 給水配管専用止水栓を閉じる
- 貯湯ユニットへの給水を止めます。

4 貯湯ユニットの逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- タンクへ空気を取り入れます。

5 非常用取水栓を開く（1回転～1回転半まわす）
- タンクの水（お湯）を取り出します。
  バケツなどで受けます。

〈取水が終わったら〉

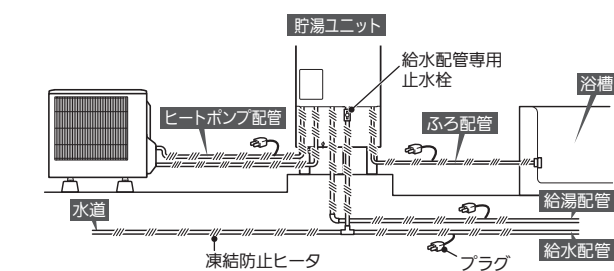
6 非常用取水栓を閉じ、手順1で外した脚部カバーを取り付ける

お願い

- 再び使用するときは、逃し弁のレバーを戻し、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ（準備）P29」を行なってください。（必ず機器を満水にしてからご使用ください。）

凍結防止

据付工事店（販売店）へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。
寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒータのプラグを入れる）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）

⚠注意	凍結防止対策の確認をする（配管が破裂してやけどの原因）

1 凍結防止ヒータが図のように設置されているか確認する

2 使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込む

お願い

- 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

お知らせ

- 貯湯ユニットとヒートポンプユニットの凍結防止のため、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。（わき上げ停止日数が設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。）

ご使用の前に
ふろ使いかた
台所
こんなとき
故障かな

仕様、給湯機の基本原理

■仕様

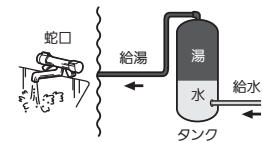
		一般地向け
システム	形名	SRT-C20D(-BS)
	適用電力制度	季節別時間帯別電灯・時間帯別電灯（通電制御型）／従量電灯注3
	定格電圧（周波数）	単相 200V（50-60Hz共用）
	最大電流	16A
	沸上げ温度範囲	約65℃～約90℃
	冬期高温沸上げ温度	90℃
	着霜期高温沸上げ温度	90℃
	年間給湯効率（JIS）※7 注1	2.8
	区分名	34
	給水器具認証書番号	W009-20020-100
	給水器具認証型番	SRT-C20
ヒートポンプユニット	形名	SRT-SU4580-L(-BS)
	種類	屋外専用
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃
	寸法（高さ×幅×奥行き）※配管カバー寸法	638×800(+64※)×285(+16)mm
	質量	52kg
	中間期標準加熱能力／消費電力※2※3	4.5kW／0.98kW
	中間期標準運転電流※3	5.4A
	冬期高温加熱能力／消費電力※1※2※5	4.5kW／1.50kW
	運転音（中間期※3／冬期※4）※6	38dB／45dB
	冷媒名／封入量	CO_2(R744)／1.10kg
	設計圧力	高圧:14MPa／低圧:8.5MPa
貯湯ユニット	形名	SRT-CT20D(-BS)
	タンク容量	205L
	種類	屋内形・屋外形
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃
	寸法（高さ×幅×奥行き）	1250×630×760mm
	質量（満水時）	46kg（251kg）
	通常使用圧力/水側最高使用圧力	170kPa（減圧弁圧力）/193kPa（逃し弁圧力）
	制御用消費電力	0.007kW
	凍結防止ヒータ消費電力	0.036kW

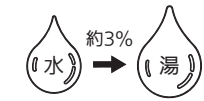
※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
※2 沸上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。
※3 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃
※4 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃
※5 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度65℃
※6 運転音はJIS C9220：2011に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
なお、運転音に関する注意事項については、"騒音等防止を考えた家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック" http://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.htmlをご参照ください。
※7 算出条件：沸上げモード「おまかせ」での着霜期給湯モード性能試験時の沸上げ温度70℃、冬期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃

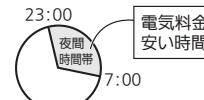
注1.年間給湯効率（JIS）は日本工業規格JIS C9220:2011に基づき、1年間を通して、ある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。
年間給湯効率（JIS）＝1年間で使用する給湯に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量
地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
※一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で40℃のお湯を1日に約278L使用する条件を想定したものです。（JIS少人数給湯モード）
注2.夜間消費電力量比率（JIS C9220 冬期少人数給湯モード性能試験条件時）：40%
注3.適用電力制度、通電制御割引対象については電力会社により異なりますので、最寄りの電力会社へお問い合わせください。
注4.耐塩害仕様を使用した場合でも発錆に対して万全ではありません。設置やメンテナンスに際しては下記事項に留意願います。
①海水及び潮風に直接さらされることを極力回避するような場所に設置してください。
②外装パネルに付着した塩分等が雨水により十分洗浄されるような場所に設置してください。
③機器の状態を定期的に点検し、必要に応じて再防錆処置や部品交換などを実施してください。
④海岸地域での据付品については、付着した塩分を除去するために、定期的に水洗いをしてください。
⑤基礎部分については排水性を確保してください。

■給湯機の基本原理

①自動給水・押上げ方式です

蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通って自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。

②水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。例えば、タンク容量205Lの場合、約6L分増えます。この増えた分を逃がす目的で逃し弁が取付けられます。**わき上げ中に排水口からお湯が少しずつ排水される**のは、故障ではありません。正常な動作です。

③昼間でも運転を行い、わき上げます

タンクがコンパクトのため、昼間でもお湯をわき上げます。

※ご契約の電力制度によって時間帯は異なります。

④わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします

運転中は運転音がします。また、ドレン口から少量の水が出ることがあります。

⑤タンク貯湯式です

わき上げたお湯をタンクに貯湯し、水を混合させて設定温度での給湯を行います。そのため、タンク内のお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

⑥換算湯量とは

給湯使用量などで表示されるお湯の使用量は43℃換算湯量ですので、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「240L」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて43℃のお湯を240L使用したことを表しています。

簡略計算式

$$43℃換算湯量[L] = タンク内使用湯量[L] \times \frac{タンク内温度[℃] - 給水温度[℃]}{43[℃] - 給水温度[℃]}$$

ご使用の前に
ふろ
使いかた
台所
こんなとき
故障かな

機器を使用しないとき

給湯機の電源を切るときや長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、以下の要領で給湯機の水を抜いてください。（水を抜かないと凍結により機器が破損したり、水質が変化することがあります。）

⚠警告	●排水時は、熱湯が出ることがあるのでお湯に触らない（やけどの原因）
⚠注意	●機器を使用しないときは、機器と配管内の水を抜く（凍結により機器が破損して水漏れや故障の原因） ●長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、機器と配管内の水を抜く（水質が変化し飲用すると健康を害する原因） ●タンク内の熱いお湯を直接排水しない（やけどや排水管の破損の原因）

1 準備

（1）前日からタンクのお湯を抜くことがわかっている場合は、前日にわき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止しておく（P16）
（2）ヒートポンプユニットの配管カバーを外す
（3）貯湯ユニットに脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーも外す

2 タンク内のお湯を水にする

●湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。熱いお湯が出なくなったら閉じてください。

3 機器のエア抜き運転を行う

（1）台所リモコンの選択スイッチ「△」「▽」を同時に3秒以上押す
●エア抜き運転中は、台所リモコンの「わき上げ中」が点滅します。約40秒エア抜きしてください。

4 エア抜き中に電源を切る

（1）貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする

5 貯湯ユニット内の水を排水する

（1）給水配管専用止水栓（⑤）を閉じる
（2）逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
（3）排水栓（④）を開く
●タンクの水（お湯）が抜けるまでに約30分かかります。
●排水ホッパーから排水があふれないように調整してください。
●排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。

6 排水後、機器（配管）の水抜きをする

（1）ヒートポンプユニットの水抜き栓（❶❷）を開く
（2）貯湯ユニットの水抜き栓（①〜③）を開く
（3）貯湯ユニットの給水ストレーナ（⑥）を外し、逆止弁の解除ボタン（⑥）を押す
●容器などで受けて排水します。
●水（お湯）が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。
●確実に抜かないと凍結により機器が破損したり、エラーが表示される場合があります。

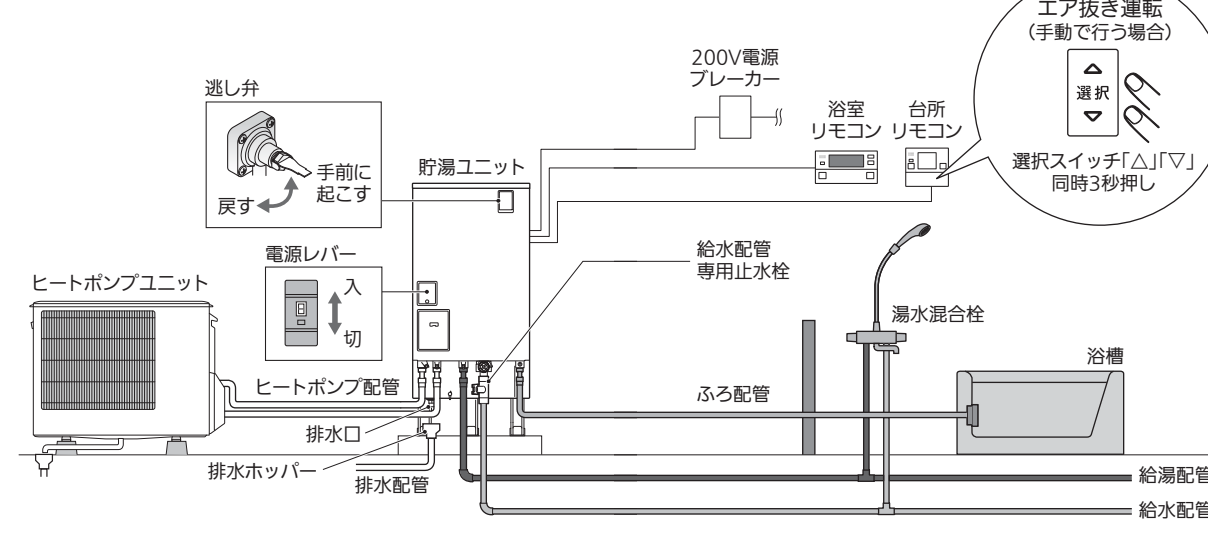
7 水抜き完了後の処置

（1）水抜き完了後、1時間程度放置してから水抜き栓、排水栓、逃し弁を閉じ、給水ストレーナを取り付ける
（2）手順1（2）（3）で外した配管カバー、脚部カバーを取り付ける

お願い

●再び使用するときは、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ（準備）P29」を行なってください。
●厳寒期は排水中に凍結し、機器が破損する場合があります。外気温が0℃以上の環境で排水・水抜きを行なってください。0℃未満の環境では満水状態で電源を入れたままにしておいてください。

逃し弁、電源レバー取付位置

逃し弁
手前に起こす
戻す
電源レバー
入
切
ヒートポンプユニット
貯湯ユニット
200V電源ブレーカー
浴室リモコン
台所リモコン
エア抜き運転（手動で行う場合）
選択
選択スイッチ「△」「▽」同時3秒押し
給水配管専用止水栓
湯水混合栓
浴槽
ヒートポンプ配管
ふろ配管
排水口
排水ホッパー
排水配管
給湯配管
給水配管

水抜き栓、排水栓、給水ストレーナ、給水配管専用止水栓の取付位置

ヒートポンプユニット

水抜き栓の操作

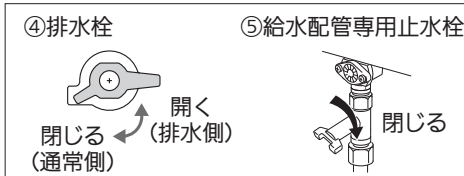
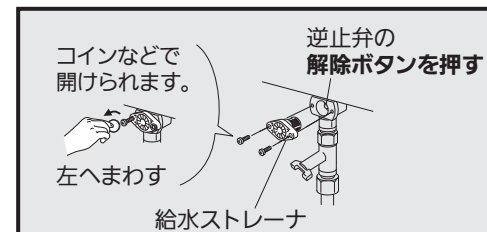
❶B側水抜き栓
❷水熱交換器水抜き栓

※水抜き栓を開くときは❶→❷の順に開いてください。

貯湯ユニット

水抜き栓の操作

①ヒートポンプ配管用
②給湯配管用
③ふろ配管用

排水栓、給水配管専用止水栓の操作

⑥給水ストレーナの外しかた／逆止弁の解除方法

※凍結による機器破損を防ぐため、確実に逆止弁の解除ボタンを押してください。

■配管カバーの外しかた

（1）貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする
（2）つまみねじ（1本）を外す
（3）配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

⚠警告
●ヒートポンプ配管に手を触れない（やけどの原因）

■脚部カバー（別売）の外しかた

（1）つまみねじ（2本）を外す
（2）脚部カバーを手前に引く

お願い

●金属端面に注意して外してください。

使いはじめ（準備）

タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で給湯機の使用を再開します。またタンクの水抜きをせずに1カ月以上お湯を使用しなかった場合は、給湯機の水抜き（P28）をしてから次の手順を行なってください。

※給湯機を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店（販売店）へご相談ください。当社修理窓口にご依頼いただくことも可能です。（有料）

1 以下のことを確認する

●貯湯ユニットの電源レバー：「切」
●給湯機の水抜き栓、排水栓、給水ストレーナ：「閉」
●すべての蛇口（湯水混合栓）：「閉」

2 機器を満水にする

（1）逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
（2）給水配管専用止水栓を開き、貯湯ユニットへ給水する
（3）機器が満水になると、貯湯ユニットの排水口から水が出ます（満水までの目安：約10分）
●排水口がよく見えない場合は、流水音で確認してください。
●水が出ない場合は、200V電源ブレーカーを「入」にし、漏電遮断器の電源レバーを「入」にして約30秒間放置した後、電源レバーと200V電源ブレーカーを「切」にしてください。
（4）満水確認後、逃し弁のレバーを戻す
●満水にしてから電源を入れてください。また、満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。故障の原因となります。
●給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

3 満水を確認後、電源を入れる

（1）200V電源ブレーカーを「入」にする
（2）電源レバーを上げ、「入」にする
●電源を入れると、昼間でもわき上げを開始します。お湯の増加とともに残湯量表示部のメモリが増加（最初は「残湯なし」が表示）します。

4 機器のエア抜き運転を行う

（1）電源を入れる（手順3）と、自動でヒートポンプ配管のエア抜き運転が始まります。（約10分間、自動で停止）
●エア抜き運転中は、台所リモコンの「わき上げ中」が点滅し、約10分後に自動で停止します。
●タンク内にお湯がある場合、エア抜き運転は行われません。台所リモコンの選択スイッチ「△」「▽」を同時に3秒押し、エア抜き運転を行なってください。
●エア抜き運転を途中で終了させる場合は、同手順（「△」「▽」同時3秒押し）を行なってください。
（2）エア抜き終了後、タンク上部のエアを抜くため、逃し弁のレバーを約1分手前に起こす（1分後、レバーを戻す）

5 リモコンの時刻を確認する

●その他の設定（給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など）も工場出荷時状態に戻っていることがありますので、確認してください。
●初めてご使用の場合は電力モードを確認し、合っていない場合は、ご契約の電力制度に合わせてください。（P21）

6 お湯を使う

●約4時間で満タンまでわき上がります。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

⚠警告	使いはじめは、しばらくお湯に触れない（やけどの原因） 特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

直らないときは、
お買い上げの販売店または
修理窓口（P35）へ。

お湯関係

蛇口や浴槽の**お湯・水**に関する内容です。

症状	処置・確認事項
お湯がたりない	●お湯をたくさん使用した場合や、夜間時間帯にお湯を使用した場合は朝の時点で必要量までわき上げできない場合があります。**満タンわき増し**（P17）をご利用ください。 ●わき上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ている場合は逃し弁の点検を行なってください。（P22）
蛇口のお湯の温度が低い、水が出る	●**配管の放熱**によって、温度が低くなることがあります。 ●湯切れしている場合、お湯は出ません。お湯がわくまでしばらくお待ちください。 ●タンク内の温度が低いときは、給湯温度より低い温度のお湯が出ることがあります。 ●湯水混合栓で水と混合されている場合は、給湯温度よりも低くなります。 ●蛇口の開き方が少ないと、残湯があってもお湯が出ない場合があります。 ●サーモスタット付湯水混合栓の場合は、使用するお湯の温度より給湯温度設定を10℃以上高くしてください。それでもお湯の温度が低い場合は、湯水混合栓の取扱説明書にしたがって温度調節を行なってください。調節方法が分からない場合は、湯水混合栓の取扱説明書に記載の相談窓口へお問い合わせください。 ●1ヶ所のみの湯温が低い場合は湯水混合栓の故障の可能性があります。販売店にご相談ください。
お湯から油が出る、臭い	●配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。（長いと1〜2週間かかる場合があります。）気になる場合はタンク内の湯を入れかえてください。（P23）
残り湯が臭う	●残り湯をご使用になる場合、浴槽のお湯が臭うことがあります。衛生面上、毎回お湯を入れかえることをおすすめします。
浴槽に青い線がつく	●湯あかと銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したもので身体に害はありません。台所用の油汚れ専用洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯あかがつかないようにすれば防止できます。
水が青く見える	●光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。
お湯・水が出ない	●給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 ●断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ●配管凍結している場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。 ●**給水ストレーナにゴミが詰まっている場合**は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。（P23）
蛇口のお湯の温度が変動する	●給湯中に**湯はり、たっぷり、ぬるく、高温さし湯**をすると、温度が多少変動することがあります。
お湯がわかない	●200V電源ブレーカーまたは電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。 ●**わき上げ停止日数**（P16）を設定している場合は、**わき上げ停止日数**を解除してください。 ●**満タンわき増し**をご利用ください。（P17）
お湯が白く濁って見える	●水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。
空気を含んだお湯が出る	●朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。蛇口から空気が出なくなるまでお湯を出してください。

給湯機

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットに関する内容です。

	症状	処置・確認事項
貯湯ユニット	排水口からお湯（水）が出ている	●わき上げ中は体積が増えた分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。 ●わき上げ中以外にお湯が出ている場合は、逃し弁の点検を行なってください。（P22） ●貯湯ユニットのドレンホース（P8）から水が出続ける場合は、貯湯ユニットからの水漏れの可能性がありますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
ヒートポンプユニット	昼間に動く	●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。 ●冬期はヒートポンプ配管の凍結防止のため、ヒートポンプユニットが動くことがあります。 ●電力契約モード（P21）がお客さまの電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。
	水が出ている	●運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。 ●温度、湿度によって、機器の底面に結露することがあります。
	わき上げ停止日数設定中も動く	●**わき上げ停止中**でも、外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。
	運転音がうるさい	●わき上げ中は運転音が出ます。冬期等の外気温度が低い環境では、運転音は大きくなる場合があります。 ●外気温度が下がり、湿度が高いときは、自動霜取装置がはたらきますので、運転音が悪化する場合があります。 ●グリルに氷柱ができて運転時にファンに当たり音がする場合があります。
	運転／停止を繰り返す	●外気温度が低いときは、ヒートポンプユニットの熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。
	夜間時間帯になってもすぐにわき上げしない	●給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻にお湯がわき上がるよう調整しています。

冬期に多い現象

●ヒートポンプユニットの運転音は大きくなる場合があります。

●ヒートポンプユニットのフィンに霜がつき、白くなることがあります。
また、付着した霜がファンにあたり、音が出ることがあります。

●配管からの放熱により、お湯を使っていないのに残湯量が減ったり、タンク内の温度が上がらないことがあります。

操作

リモコンの**操作**に関する内容です。

	症状	処置・確認事項
ふろ自動	湯はりができない	●給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 ●配管凍結している場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。 ●**浴槽の排水栓が閉じているか**、確認してください。 ●リモコンに「**残湯なし**」が表示されている場合は**満タンわき増し**をご利用ください。(P17) ●断水時は湯はりできません。
	湯はり時間が長い	●**給水ストレーナにゴミが詰まっている場合**は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(P23) ●湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと長くなります。 ●湯はり時間は、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。
	湯はり温度が設定温度より低い	●**湯はり温度は目安**です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。次回から**湯はり温度**を上げてください。 ●冬期は特に浴槽のお湯が冷めやすいので、ふたをして湯はり温度を上げてください。
	水位が安定しない(あふれる)	●あふれる場合は浴槽の容量以上に設定されていないか確認してください。浴槽の容量に対して6〜8割が適正量です。 ●設定量を湯はりしますので、湯はり中に蛇口やシャワーからお湯をたすと、あふれることがあります。 ●浴槽に残り湯があるときは、残り湯分だけお湯が増えます。残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。
高温さし湯	高温さし湯ができない	●湯はり中は使用できません。 ●リモコンに「**残湯なし**」が表示されると停止します。(満タンわき増しをご利用ください。) ●浴槽水位が浴槽アダプターより少ない場合は、使用できません。 ●**あつく**スイッチを3秒以上押し続けてください。 ●蛇口からおふろにお湯をたした場合、使用できないことがあります。
	中止しても機器が動作する	●すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、約8L〜10Lのお湯が出ます。
	温度が低い	●タンク内の温度が低いときや配管などの条件によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。 ●シャワー等を使用しているときに高温さし湯を行うと、設定より低い温度になることがあります。
ふろ予約	予約した時刻に湯はりが完了しない	●水源水圧の変動などにより、設定時刻に完了しない場合があります。 ●湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定時刻に完了しない場合があります。 ●時刻が合っていないと、設定時刻に完了しません。**時刻を合わせて**ください。(P15)
満タンわき増し	スイッチを押してもわき上げをしない	●タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。 ●**満タンわき増し**を設定するとお湯を約50L使用したとき自動的にわき上げを開始します。
給湯温度	変更できない	●浴室リモコンの**優先**スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。(P14)
音声ガイダンス	聞こえない	●**音声ガイダンス**の設定を「切」以外の設定にしてください。(P18)
インターホン	通話できない	●開始から1分間以上たっている場合は、もう一度**通話**スイッチを押してください。 ●**通話音量**が聞こえにくい場合は、「標準」または「最大」にしてください。(P15) ●リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている場合は、適切な位置で通話してください。 ●通話中に「ピー」という音が出る場合は、**通話音量**を下げてください。

	症状	処置・確認事項
タンク内温度表示	タンク内の温度が低い	●以下のことを行うとタンク内の温度が上がらない場合があります。 ①わき上げ中にお湯を使用した場合 ②わき上げモードの設定をかえた場合(「おまかせ」→「多め」) ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合 ④配管からの放熱や外気温度が低い場合 ⑤使用量が少ない場合 ●**学習**によってタンク内の温度は変わるため、わき上げを行なっていれば正常です。

リモコン

リモコンの**画面(表示部)**や**ブザー(報知音)**に関する内容です。

	症状	処置・確認事項
台所リモコン	昼間に「わき上げ中」が点灯する(昼間にわき上げる)	●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。 ●凍結防止のためのわき上げを行なっています。
浴室リモコン	表示が消えている、時々点灯する	●自動消灯モードが設定されているときに、給湯機を約10分間以上使用しない場合には節電のために、バックライトが消灯します。お湯を使ったり、浴室リモコンのいずれかのスイッチを押すと再び点灯します。また、約10分間以上使用しないままでいるとバックライトが消灯します。
台所・浴室リモコン	お湯を使っていないのに残湯量が減る	●**自然放熱**などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても残湯量が減ることがあります。
	一度に複数個の残湯量表示が減る	●タンク内のお湯の温度が下がっているときにお湯を使うと、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。 ●湯はりなどでたくさんお湯を使用する場合は、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。
	点灯していない	●漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている場合は「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	時刻が「00:00」で点滅する	●時刻を設定してください。(P15)
	突然、リモコンのブザーが鳴る	●**優先**スイッチを押したときや給湯温度を60℃に変更したときは、リモコンの**音声ガイダンス**や**ブザー**が鳴ります。 ●お湯の量が少なくなったとき、またはなくなったときに**報知音**が鳴ります。(リモコンのいずれかのスイッチを押すと、途中で報知音を止めることができます。)
残湯量表示	日々の使用湯量が変化しないのに残湯量が減る	●タンク残湯量はタンク内のお湯の温度や水温によって変わるため、使用湯量が同じでも残湯量表示の減り方は変わります。
	朝(夜間時間帯終了時)、「満タン」表示にならない	●夜間時間帯に湯を使用すると、「満タン」までわき上がらない場合があります。

リモコンにエラーが表示されたら

リモコンにエラーが表示された場合は、下記にしたがって処置をしてください。処置をしても、なお異常がある場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店または「修理窓口（P35）」へご相談ください。

表示	原因・処置
U00	●給湯機の給水口にお湯が供給されています。または、断水、配管凍結の可能性があります。給湯機の給水口に水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P35）
U10	●浴槽にお湯（水）がない状態で「高温さし湯」を行うと表示されます。このとき、高温さし湯を停止するため、浴槽アダプターから音が出ることがあります。高温さし湯は、浴槽にお湯（水）がある状態で行なってください。また、浴槽の湯温が45℃以上で高温さし湯を行なった場合も表示されることがあります。 〈復帰方法〉 「U10」表示中に湯はりを行うと、再び「U10」が表示されることがあります。配管の湯が冷めるまで待って（20分～30分程度、季節によって異なります。）からやり直してください。早く復帰させたいときは、シャワーなどで冷たい水をかけながらぬるくスイッチを押してください。（「U10」表示が出なくなるまで数回繰り返してください。） 〈復帰方法〉冷水をかけながら、ぬるくスイッチを押す
P05	●タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。 ●給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。（P 8） ●給水ストレーナにゴミがつまっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。（P25） ●断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ●配管凍結している場合は、解凍するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。 ※処置後、ふろ自動などのふろ機能スイッチを押すとエラー表示が消えます。
H03	●給湯機とリモコンが正しい組み合わせではありません。 据付工事店（販売店）へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
H10	●貯湯ユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。わき上げも行いませんので、据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。正しい組み合わせでも「H10」が表示される場合は、据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P35）
H11	●貯湯ユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。 据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
その他の表示（E05）など	●給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店（販売店）または「修理窓口」へご連絡ください。（P28 P35）

延長保証制度

給湯機の保証期間は保証とアフターサービス（P35）に記載の通りですが、保証期間を延長できる「延長保証制度」をご用意させていただいております。保証期間が8年間と5年間の2タイプご用意しています。

〈保証期間〉

保証期間8年間の場合　商品購入日から8年間の長期保証　メーカー保証期間と延長保証期間の合計で8年間となります。

〈例〉ご購入日　1年後　2年後　3年後　4年後　5年後　6年後　7年後　8年後～
申込有効期間3カ月以内　メーカー保証2年　延長保証　通常の有料修理

保証期間5年間の場合　商品購入日から5年間の長期保証　メーカー保証期間と延長保証期間の合計で5年間となります。

●製品ご購入時あるいはご購入日から3カ月以内にお申し込みください。
●延長保証はメーカー保証終了後からのスタートとなります。延長保証は、メーカー保証を含め、ご購入日〈使用開始日〉から8年間または5年間の長期保証となります。また延長保証終了後は通常の有料修理に移行いたします。
●保証金額は本体のご購入価格が限度となります。
●当制度の詳細は三菱電機延長保証申込受付センターまでお問い合わせください。

〈保証内容〉

延長保証期間中に対象商品に故障が発生した場合に、修理費を保証します。

保証する修理費用 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料

〈延長保証対象商品と保証料〉 2014年8月現在（保証料は変更する場合があります）

ヒートポンプ式電気給湯機　三菱エコキュート	
8年間保証料 25,097円（税抜価格 23,238円）	5年間保証料 11,664円（税抜価格 10,800円）

〈資料のご請求は〉

三菱電機延長保証申込受付センター
0120-867-789
受付時間：平日午前9:00～午後5:30
（土日祝祭日、年末年始及び所定の休業日を除く）

出張サポート（有料）のご案内

出張サポートは、本書（P35）に記載の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」のフリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼」で受け付けております。料金については修理窓口でお見積りいたしますので、受付時にご相談ください。
※保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定にしたがって無償で修理させていただきます。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保存してください。）
- 据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間

2年間	本体（逃し弁、減圧弁）、パッキン、リモコン、リモコンケーブル
3年間	熱交換器、コンプレッサー
5年間	タンク不良による水漏れ

※保証期間を延長できる「延長保証制度 P34」があります。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（P30）にしたがってお調べください。
- なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

修理料金は

技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　家庭用自然冷媒CO_2ヒートポンプ給湯機
2. 形　　名　SRT-CT20D（エスアールテー シーテー　デー）
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご　住　所　（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

※形名は貯湯ユニットの前面カバーに表示（P 8）

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

●施工上の不具合による故障及び損傷が生じた場合や据付（接続・調整等）、取扱説明を依頼された場合は保証期間内であっても無償保証の対象外となります。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

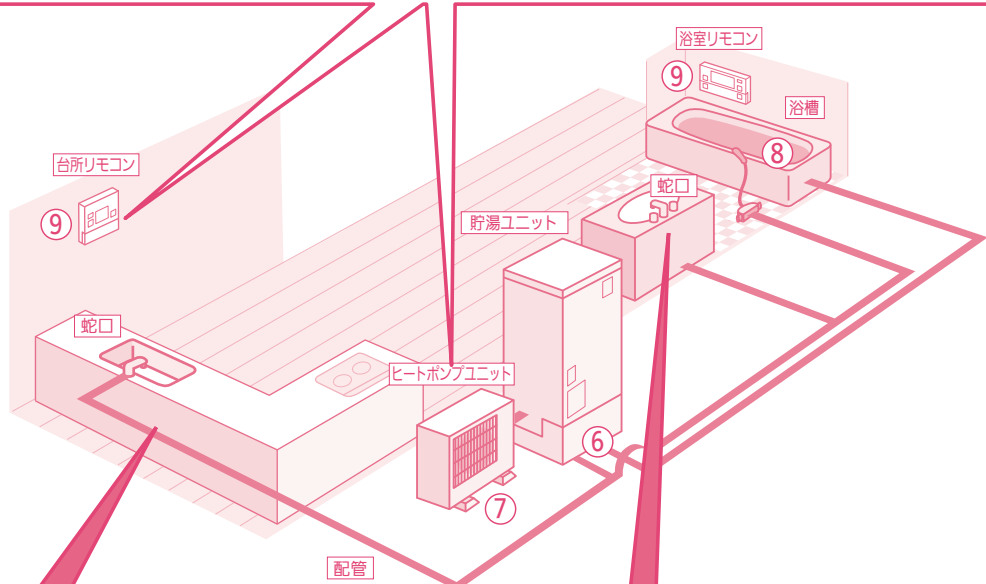
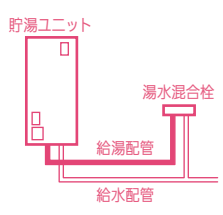
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　K13A
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

よくあるご質問

●ホームページ「よくあるご質問 動画集」もご活用ください。
http://www.mitsubishielectric.co.jp/lsg/faqmovie/#section_e

「わき上げ」に関するご質問

①昼間にヒートポンプユニットが動く	②「残湯なし」と表示	③朝（夜間時間帯終了時）、満タンにならない
●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げを行います。	●普段より多くお湯を使う場合は「満タン」を押してください。 満タン	●夜間時間帯にお湯を使うと、満タンまでわき上げないことがあります。

④ お湯・水が出ない

- 給水配管専用止水栓が開いていること、給水ストレーナのゴミ詰まりを確認してください。
- 冬期、お湯が出ない場合は以下の流れで、各配管に凍結がないか確認してください。（お買い上げの販売店へご相談ください。）

チェック項目		凍結箇所
湯水混合栓の湯側からお湯が出ない	▼	
湯水混合栓の水側からも水が出ない	はい →	給水配管
いいえ ↓		
貯湯ユニットの逃し弁のレバーを手前に起こしたときお湯が出ない	はい →	給水配管
いいえ ↓	→	給湯配管

貯湯ユニット
湯水混合栓
給湯配管
給水配管

⑤設定した温度よりも湯温が低い

- 配管から放熱し、温度が低くなることがあります。
- リモコンや湯水混合栓で調節してください。
- 1ヶ所のみの湯温が低い場合は湯水混合栓の故障の可能性があります。販売店にご相談ください。

⑥貯湯ユニットの排水口からお湯が出る	わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。
⑦ヒートポンプユニットから水が出ている	運転中はドレン口（P8）から少量の水が出ることがあります。
⑧青い線がつく	湯あかと銅配管等から溶出した銅イオンが反応して浴槽に青い線がつくことがあります。（P30）
⑨リモコンが点灯していない	漏電遮断器の電源レバーが入になっていることを確認してください。（P33）

		据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
製品形名〈製造番号〉	SRT-C20D 〈 〉	
台所リモコン形名	RMCB-KD20	
浴室リモコン形名	RMCB-BD20	
お買上げ日	年 月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検

★長年ご使用の給湯機の点検を！ ●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●水が漏れている ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

T965Z194H01〈2014-09〉